

令和三年 20



成人式



1月10日(日)、コロナも吹き飛ばす晴天に恵まれ、新成人30名の門出を祝福しました。



本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、最小限のご来賓を迎え執り行われましたが、恩師の皆さまにはご出席いただき、成人の皆さんは久しぶりの再会に歓喜されたようです。

式典では、村記念品を小幡美奈さん、選挙管理委員会記念品を関口勇人さんがそれぞれ代表して受け取られました。最後に、新成人を代表して青木珠里さんがお礼の言葉を述べ、20歳という節目に新たな決意を力強く宣言してくださいました。



現在、新型コロナウイルスの感染が拡大し、先日緊急事態宣言が再発令されました。成人式が中止になってしまった地域もある中で、本日この場所で成人式を迎えられたことをとてもうれしく思います。

二十年という月日を経て、私たちが意事今日この日を迎えられるのは、私たちが産み育ててくれた両親、そして家族、時に優しく時に厳しくご指導してくださった先生方、いつも温かく見守ってくださった地域の方々、全ての方々の存在あってであるということを決して忘れてはなりません。

私たちの中には、すでに職につき活躍する者もいれば、学業に励む者もいます。しかし、誰もが社会に貢献したいという想いを持っていることは間違いありません。その想いを植え付けてくれたのは、この東秩父村の自然や人々の温かさ、そして私たちを今まで支えてくださった皆様の愛情だと感じております。私たちは、二十歳というおおきな節目を迎え、社会人としてより一層責任ある行動をとり、感謝と挑戦の気持ちを忘れず、日々努力することをここに誓います。(抜粋)

成人代表 青木 珠里 さん